（事務記載欄）届出番号TLO-

発明等の届出書　兼　譲渡書

　　年　　月　　日

学校法人日本医科大学　理事長　殿

下記の発明等を行いましたので、学校法人日本医科大学知的財産取扱規程13条の規定に基づき、部署長の承認を受けた上で、届け出ます。

また、学校法人日本医科大学が、本発明等に係る知的財産権を承継すると決定したときは、当該決定日をもって、日本及び外国における当該権利を同法人に譲渡します。

|  |  |
| --- | --- |
| 届 出 者 | 届出者が所属する部署の長※日本医科大学の教員が届出者の場合は、大学院教授.届出者と同一の場合には記載不要。 |
| 氏名 |  | シャチハタ不可印 | 氏名 |  | シャチハタ不可印 |
| 英文表記 |  |
| 所属 | [ ] 　日本医科大学[ ] 　日本獣医生命科学大学 | 所属 | [ ] 　日本医科大学[ ] 　日本獣医生命科学大学 |
| 部署 |  | 部署 |  |
| 職名 |  | 職名 |  |
| E-mail |  |  |
| 内線 |  |

Ⅰ．発明等に関する情報

|  |  |
| --- | --- |
| 発明等の名称 |  |
| 本法人内発明者等 | № | 氏名（英文表記） | 所属・部署 | 職名 | 貢献度 | 印 |
| 1 | **上記届出者（発明者等代表）** | ％ |  |
| 2 |  | [ ]  日本医科大学[ ]  日本獣医生命科学大学 |  | ％ | シャチハタ不可印 |
|  |
| 3 |  | [ ]  日本医科大学[ ] 　日本獣医生命科学大学 |  | ％ | シャチハタ不可印 |
|  |
| 4 |  | [ ]  日本医科大学[ ] 　日本獣医生命科学大学 |  | ％ | シャチハタ不可印 |
|  |
| 本法人内発明者等の貢献度合計 | 100％ |  |
| ※発明者等に学生等が含まれる場合、共同研究等に伴う誓約書の有無　[ ] 有（発明者等№　　　　　　）[ ] 無（発明者等№　　　　　　） |
| 外部機関①発明者等 | № | （フリガナ）氏名 | 所属 | 職名 |
| 1 |  |  |  |
|  |
| 2 |  |  |  |
|  |
| 3 |  |  |  |
|  |
| 外部機関②発明者等 | № | （フリガナ）氏名 | 所属 | 職名 |
| 1 |  |  |  |
|  |
| 2 |  |  |  |
|  |
| 3 |  |  |  |
|  |
| 外部機関との権利持分比率（案）※最終的な比率は外部機関と協議の上決定します。 | 本法人 |  | ％ | 外部機関① |  | ％ | 外部機関② |  | ％ |

下記項目はいずれかの□にチェックを入れて下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 発明等を行った研究形態 | [ ] 単独 |
| [ ] 公的研究費 | 　　年度 | 事業名： |
| [ ] 共同研究　　　[ ] 受託研究 |
| 上記詳細　 | [ ] 契約書有 | 契約締結日： |  |
| 相手先： |  |
| [ ] 契約書無 |
| [ ] その他： |
| 企業等との連携状態 | [ ] 共同研究中　[ ] 交渉中の企業有　[ ] 他大学/研究機関との連携有 |
| 上記詳細 | 相手先： |
| 状況： |
| [ ] 連携無 |
| 出願費用負担予定 | [ ] 外部機関： |  |
| [ ] 外部機関： |  | と持分負担　 |
| [ ] 法人負担 |
| [ ] その他： |  |
| [ ] 知的財産審議委員会が承認した場合には、次の「使途に定めのない研究費[[1]](#endnote-1)」からの支出を希望する[[2]](#endnote-2)。　 |
|  | 研究費名： |  |
| [ ] 上記の研究費を使用することについて、部署長の了解を得ている[[3]](#endnote-3)。 |
| 出願手続者 | [ ] 外部機関名： |  |
| [ ] 知財センター |
| 外部機関のﾏﾃﾘｱﾙ使用状況 | [ ] 該当あり | 提供元の外部機関名：[ ] 契約書あり（締結日：　　　　　　　　　　）[ ] 契約書なし |
| [ ] 該当なし |
| 学内委員会への（申請・承認）状況 | [ ] 該当あり | 委員会名：[ ] 申請前　　　[ ] 申請中（申請日：　　　年　　　月　　　日）[ ] 承認済（承認日：　　　年　　　月　　　日） |
| [ ] 該当なし　 |
| 公表の状況 | [ ] 未公表 |
| [ ] 公表済み　[ ] 公表予定(一番早い期日をご記入下さい。) |
|  | 発表学会・誌名： |  |
| 期日・要旨発行日： |  |
| 出願の緊急度 | [ ] 有：公表予定があるため　 |
|  | 発表学会・誌名： |
| 期日・要旨発行日： |
| [ ] 有：外部機関からの要望 |
| [ ] 無 |
| [ ] その他： |  |
| 出願後の情報提供 | [ ] 可　[ ] 公開時まで不可 |
| 理由： |
| 外国出願の希望 | [ ] 有 |
|  | 希望国： |
| 本発明の提供先となる具体的な企業名（複数可）： |
|  |
| [ ] 無　 |

Ⅱ．発明等の内容に関する情報（当てはまる□にチェックを入れて下さい。）

|  |  |
| --- | --- |
| 自身の先行類似技術 | [ ] 有：論文/学会等で類似発表 |
|  | 発表学会・誌名： |  |
| 期日・要旨発行日： |  |
| [ ] 有：以前に類似出願有 |
|  | 出願（登録）番号： |  |
| 発明等の名称　　： |  |
| [ ] 無 |
| 他者の先行類似技術 | [ ] 有：論文/学会等で類似発表/報告 |
|  | 発表学会・誌名： |  |
| 期日・要旨発行日： |  |
| [ ] 有：類似先行特許等 |
|  | 出願（登録）番号： |  |
| 発明等の名称　　： |  |
| [ ] 不明・要調査　　　　　　　　　　　　　　[ ] 無 |
| 発明等の自己評価 | [ ] 従来にない基本特許となる技術　　[ ] 従来技術を置換する技術[ ] 改良技術 |
| 研究のステージ | [ ] アイデア段階　[ ] 初期　[ ] 中期　[ ] 熟成期/終期　[ ] 研究終了済 |
| 実用化のステージ | [ ] 基礎技術　[ ] 実験レベル　[ ] 試作品レベル　[ ] 即実用化可能 |
| キーワード（2～5） | （先行技術調査に必要です。本件発明等に関連する技術知見等が検索できるようなキーワードをご記入下さい。） |
|  |

Ⅲ．発明等の説明（枠に入りきれない場合には、別途書面による提出も可）

|  |
| --- |
| Ⅲ-1.発明等の要約　（本件発明等のポイントを述べて下さい。図やデータは別途メールで送付して下さい。） |
|  |

|  |
| --- |
| Ⅲ-2.発明等の内容の詳細（本件発明等の背景、経緯、内容について述べて下さい。図やデータは別途メールで送付して下さい。） |
|  |

|  |
| --- |
| Ⅲ-3.従来技術や先行技術との比較（従来技術と本件発明等を比較し、改善できる点や優れる点を中心に述べて下さい。可能であれば測定値を数値、グラフで比較して下さい。図やデータは別途メールで送付して下さい。） |
|  |

|  |
| --- |
| Ⅲ-4.発明等の実用化について |
| ・活用できる産業分野、市場規模、具体的な提供先企業名 |
|  |
| ・実用化が想定される製品、その中での本発明の役割・特徴など（想定する製品中での本件発明等の役割や重要性、実用化に必要な他の周辺技術について述べて下さい。） |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 事務記載事項 |  |
| 受付年月日 |  |
| 発明の種類 |  |

★問い合わせ先

学校法人日本医科大学知的財産推進センター

日本医科大学 大学院棟1D11

TEL：03-5814-6637（千駄木地区内線：5480・5479）

E-mail： nms-tlo@nms.ac.jp

1. 「使途の定めのない研究費等」とは、次の研究費をいいます。

（1）「発明者等への実施補償⾦等、実施料所得の配分に関する運⽤基準」に基づき、発明者等が指定した部署に予算配分された研究費

（2）共同研究、受託研究の直接経費のうち、研究期間、契約に基づく報告等がすべて終了し、返還の義務のない研究費の残額 [↑](#endnote-ref-1)
2. 「使途の定めのない研究費等」を使用して出願した場合は、出願後の手続（審査請求、権利維持等）の費用も、当該費用から支出することになります。 [↑](#endnote-ref-2)
3. 「使途の定めのない研究費等」を使用するためには、必ず、当該研究費を管理する部署長の了解を得る必要があります。 [↑](#endnote-ref-3)